

巣立ちの時

年長 すみれぐみ、すずらんぐみ

2月下旬、卒園式について子どもたちに聞いてみた「皆は自分たちの卒園式を、どんな式にしていい?」…と。すぐにSくんの手が挙がる。それに続ければと言わんばかりにどんどん手が挙がり、多くの意見が出た。意見を以下の通りまとめてみた。

- ① キリリととかっこ良い所を見せたい
- ② ちょっと面白い所(場面)も欲しい
- ③ 学校へ行ってから頑張りたいことを発表したい
- ④ 全体のイメージカラーは「ピンク」にしてほしい

- ①は、1人1人のイメージに任せることにした。
②は、1年間撮りためた写真をスライドショーにした。

(どの子も自分の写真が映ると歓声をあげていた。Aくんが、園庭遊びの際、口の周りに“砂のこげ”が付いてしまい友だちと大笑いしている写真…Aくん以外 大ウケ Aくんちゃん、ひり 耻ずかしかったみたい)

- ③発表内容は1人1人にお任せ。
(練習のたびに発表内容が変わるものもいたけれど、それで良い!!)
(どの子もしっかり発表できてステキだ! たよ)

- ④招待状、コサージュ、花飾りに取り入れて。

子どもたちの想いが詰まった卒園式。背伸びをピンッ!と伸ばし、練習に取り組むその姿は、とても元気としており、1人1人を眺めながら『立派に成長したなあ』と、思わず嬉しうれしさがこぼれました。すごいよ!! みんな!!!



最後に…。この1年、子どもが主体となり、遊びや活動を通じて、考え→意見を出し合い→皆でカタチにしていく事を繰り返してきました。言話し合いをしている時の子どもたちの瞳は輝き、自分の想いを自由に表現することを、とても楽しんでいるのがわかります。自分たちで造りあげる楽しさ!!

主体性が身に付いてきた子どもたち。自信、積極性、コミュニケーション力が増し、内に秘めていた才能が光り始めたのを感じます。これから先、53人が自分らしく成長していくことを願います!!

みんな、ありがとう!